

平成30年度 産業経済部長「政策宣言」中間報告

産業経済部長 片岡 幹夫

○ 平成30年度重要事業

事業名	第2次射水市中小企業振興計画の策定
目標	中小企業の振興や地域内経済循環、労働環境の改善等に取り組むため、関係団体の意見や「企業状況調査」、「市民アンケート調査」等进行分析し、中小企業振興計画を策定します。
進捗状況	第1回射水市中小企業振興計画検討委員会を7月に開催し、本市の中小企業の現状や施策等について説明し、意見交換を行いました。また、「市民アンケート」の実施や小規模事業者の方々との意見交換会を行いました。
今後の対応	今後開催する検討委員会において、市民アンケート結果等の分析をもとに具体的な協議を行い、来年3月までに計画を策定します。

事業名	富山新港開港50周年記念事業の開催
目標	富山新港が開港50周年を迎えることから、環日本海地域などの交流・物流拠点、観光拠点としての富山新港のさらなる発展の契機、そして地域の活性化を図るため、県や関係企業等と連携し、記念式典や記念イベントを実施します。
進捗状況	県や関係機関と連携しながら、7月には記念式典、9月には新湊大橋を活用した記念イベントを実施しました。さらに海上見学会や普段入ることができない国際物流ターミナルの見学会なども実施しました。
今後の対応	富山新港開港50周年記念事業の成果を検証するとともに、これを契機に港の更なる発展に取り組みます。

事業名	射水産サクラマスのブランド化及び事業化の推進
目標	これまで関係機関や事業者の方々と連携し、採卵から成魚までの陸上養殖による技術の確立に取り組んできましたが、今年度は、生産量を増加するため、海上養殖試験を実施し、さらなる射水産サクラマスのブランド化、事業化の推進に取り組みます。
進捗状況	昨年度実施した海上養殖試験の結果を検証し、場所やその管理方法などについて協議を行ってきました。海水温等を注視しながら11月上旬から今年度の海上養殖試験を実施する予定です。また、県内外のイベントなどで、射水産サクラマスのPRを実施するとともに、射水産サクラマスを使用した鱒寿しの商品化について取り組んでいます。
今後の対応	海上養殖試験を実施しながら生産量の増加に取り組むとともに、市内の飲食店などで提供できるよう取り組みます。